USBデバイスサーバ
utnserver ProMAX
クイック・インストール案内

MHAB-QI-utnProMAX-JP
バージョン：1.0 | 2022-09

概要

この「クイック・インストール案内」では、utnserver ProMAX の設置方法と初期セットアップについて説明します。

目次 ⇨🗎1

本製品の設定でお困りのときは、弊社のカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

9：00 ～ 18：00　月～金曜日（祝日を除く）

0570–02–3666

support@seh-technology.jp

https://www.seh-technology.jp

目次

一般情報 2
目的 2
パッケージ内容 2
技術仕様 3
LED 表示 4
機種ラベル 4
安全規定 5
ハードウェア設定 6
ソフトウェアのインストール 7
SEH Product Manager 7
SEH UTN Manager 8
起動：SEH UTN Manager 9
SEH UTN Manager を起動する 10
UTN サーバを検出して IP アドレスを割り当てる 11
UTN サーバを選択リストに追加する 12
USB デバイスをクライアントに接続する 13
UTN サーバの設定 14
法規制の遵守情報 15
オープンソースソフトウェアライセンス免責事項およびライセンス本文 16

一般情報

目的

USB デバイスサーバ の「utnserver ProMAX」は、ネットワーク非対応の USB ドングルを TCP/IP ネットワークを介して利用できるようにします。
この目的で、USB デバイス (ハードディスクなど) を utnserver ProMAX の USB ポートに接続します。UTN (USB to Network) 機能と対応するソフトウェアツールの「SEH UTN Manager」により、USB ドングルとクライアント間に仮想の USB 接続が確立されます。接続された USB デバイスは、ローカル接続と完全に同じ状態で使用できます。

パッケージ内容

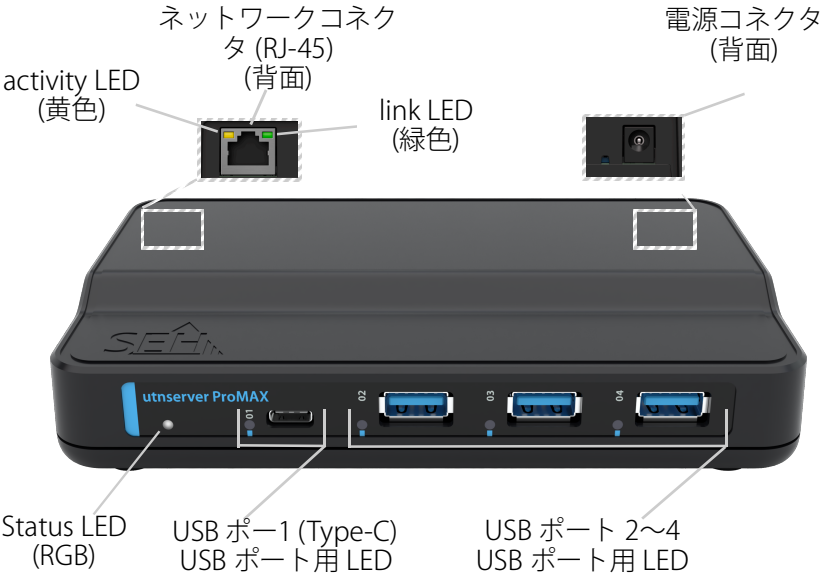
作業を開始する前にパッケージの内容を確認してください。

UTN サーバ　「utnserver ProMAX」

クイック・インストール案内　クイック・インストール案内では、utnserver ProMAX の設定手順を簡単に説明しています。(この説明書です。)

AC アダプタ　電源コード

技術仕様



特性	値
ネットワークコネクタ 論理レベル： 物理レベル：	 802.3bz (2.5GBASE-T、1000BaseT、100BaseTX、および 10BaseT) 1 x RJ-45 (STP、カテゴリ 5 以上)
デバイス接続	4 x USB 3.0 SuperSpeed (USB ポート 1 〜 4) USB ポー 1: Type-C (USB BC 1.2 充電規格対応、最大 1.5A) USB ポート 2 〜 4: USB Type-A
電流入力	USB ポートの全負荷で 5V 直流電流で約 5As
電力消費	消費電力は約 USB ポートあたり 300mA で 11 W 使用状況に応じて、100 kWh/ 年
動作環境	周辺温度： 5 〜 40 ℃ 相対湿度： 20 〜 80%
外形寸法：	幅： 157 mm 高さ： 29 mm 奥行き： 97 mm 重量： 290 g (電源ユニットなし)

LED 表示

LED は、UTN サーバの状態を示します。

LED	アクション	色	説明
Link と Activity	常に消灯	–	ネットワークに接続していません。
Link	常に点灯	緑色	ネットワークに接続しています。
Activity	不定間隔で点滅	黄色	UTN パケットの交換を示します。
Status	3 回点滅	緑色	Zeroconf IP アドレスが割り当てられていることを示します。
	2 回点滅	緑色	Zeroconf 範囲外の IP アドレスが割り当てられていることを示します。
	2 回点滅	紫色	utnserver ProMAX が基本のセキュアな設定で動作しています。(HTTPs、no SNMPv1、制限付きの Control Center アクセス、暗号化 USB 通信)
USB ポート 1 ～ 4	常に消灯	–	各ポートに USB デバイスが接続されていません。
	点滅	緑色	接続した USB デバイスの認識を開始しています。
	常に点灯	緑色	認識は完了しました。接続した USB デバイスは使用可能です。
	常に点灯	橙色	USB ポートに接続した USB デバイスは有効になりました（使用中）。

重要：
デバイス起動時の LED の動作は、ここで説明した状態とは異なります。

機種ラベル

機種ラベルには、ハードウェアや証明書および製造番号などの重要な製品情報が記載されています。シリアル番号には製造日が、nnn YYYY MM nnnnn の形式で含まれます。
この情報は、保守の際などに役立ち、サポートを依頼する際に必要です。

安全規定

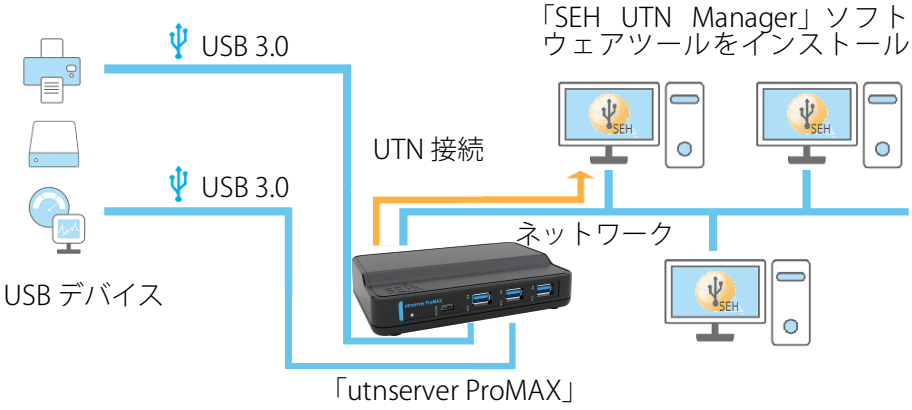
UTN サーバはオフィス環境向けのネットワークデバイスです。utnserver ProMAX は USB デバイスを TCP/IP ネットワークに統合するために設計されています。

重要：
設置作業と初期セットアップを開始する前や、UTN サーバの動作中は、次の安全規定に留意してください。この安全規定は、人的な傷害や機器の損傷を防ぐことを目的としています。

- マニュアル類を読み、使用するシステムが要件を満していることを確認してください。
- 湿気や液体を避けてください。
- 本デバイスに少しでも不具合がある場合は、接続や操作をしないでください。
- ケーブルを踏んだり、ケーブルにつまづいたりしないようにしてください。
- 付属の電源コードが、ご使用になる国の仕様に合わない場合は、国の基準に適合した電源コードを別途ご準備ください。詳細は、販売店にご相談ください。
- 電話線を RJ-45 コネクタに接続しないでください。RJ-45 コネクタは、SELV 電圧のみに接続できます。RJ-45 コネクタの接続には、STP ケーブル配線 (カテゴリ 5 以上) のみを使用できます。シールドは、コネクタにぴったりとはめ込んでください。
- ハウジングは開けないでください。本製品の未承認の変更は保証および認定に影響し、禁止されています。
- 本製品を室外に敷設されたケーブルに直接接続しないように注意してください。
- 本デバイスには、付属の電源アダプタと電源コード以外を使用しないでください
- 接続には、www.usb.org の一覧表にある認定済み USB ケーブル (最長 3 メートル) のみを使用してください。
- 静電気放電は本製品の動作に影響することがあります。
- 電源供給が不安定になった際、本製品の性能に影響を与えたり、誤作動を引き起こす可能性があります。

ハードウェア設定

最大 4 台の USB デバイスを直接 utnserver ProMAX に接続できます。



1. USB デバイスを、UTN サーバの USB ポートに接続します

重要：
USB デバイスと UTN サーバ間は、必要に応じて、USB ケーブルでの接続が可能です。

ただし、3m 以内の短い USB ケーブルを使用してください。

2. 複数の USB デバイスを接続する場合は、ステップ 1 の手順を繰り返します。
3. ネットワークケーブル (RJ-45) を UTN サーバに接続します。
4. 電源コードを UTN サーバに接続します。

↳ UTN サーバが起動して使用できるようになります。

ソフトウェアのインストール

SEH Product Manager

「SEH Product Manager」は、ネットワーク上の SEH Computertechnik GmbH デバイスの管理と保守のために SEH Computertechnik GmbH が開発したソフトウェアツールです。

このソフトウェアは、SEH Computertechnik GmbH デバイスをネットワーク上で管理・保守する必要があるすべてのクライアントにインストールします。

最初に、SEH Product Manager のインストールファイルを SEH Computertechnik GmbH のウェブサイトからダウンロードしてください。

https://www.seh-technology.com/jp/services/downloads/download-deviceserver/utnserver-promax.html

システム要件：

- Windows 10 以降、Windows Server 2012 以降
- インストールには管理者権限が必要です。

1. SEH Product Manager のインストーラを起動します。
2. インストール手順に従います。

↳ SEH Product Manager がクライアントにインストールされます。

- macOS 10.14以降
- インストールは、管理者権限を持つユーザーのみが実行できます。

1. ファイル「sehproductmanager-mac-1.1.x.dmg」を開きます。
2. SEH Product Manager を Application フォルダに保存します。

↳ SEH Product Manager がクライアントシステムにインストールされました。

SEH Product Manager は、アイコン で確認できます。プログラムは、使用するオペレーティングシステムの通常方法で起動します。

プログラムの起動後、ネットワーク上の SEH Computertechnik デバイスが自動的に検索されます。詳細は、⇨ 🕮 「SEH Product Manager オンラインヘルプ」を参照してください。

SEH UTN Manager

「SEH UTN Manager」は、SEH Computertechnik GmbH が開発したソフトウェアツールです。SEH UTN Manager は、UTN サーバに接続された USB デバイスへの接続を確立し管理するために使用されます。

SEH UTN Manager には 2 つのバージョンがあります。

- フルバージョン：
  グラフィカルユーザインターフェイスが装備され、拡張機能を提供します。
- ミニマルバージョン
  コマンドラインインターフェイスのみです。

詳細は USB デバイスサーバ ユーザーマニュアルを参照してください。

SEH UTN Manager は、ネットワークを介して USB ドングルにアクセスするすべてのクライアントにインストールする必要があります。オペレーティングシステムごとに、個別のインストールファイルが使用できます。

最初に、SEH UTN Manager のインストールファイルを SEH Computertechnik GmbH のホームページからダウンロードしてください。

https://www.seh-technology.com/jp/services/downloads/download-deviceserver/utnserver-promax.html

システム要件：

- Windows 10 以降、Windows Server 2012 以降
- macOS: 10.15 (Catalina) / 11 (Big Sur)[1] 対応の SEH UTN Manager Version 3.3.x
- macOS: 12 (Monterey)[2] 対応の SEH UTN Manager Version 3.4.x

重要：
SEH UTN Manager は、選択した Linux システムでも利用できます。
SEH UTN Manager を Linux 環境にインストールして使用するために必要なすべての情報は、USB デバイスサーバ ユーザーマニュアル Linux 版に記載されています。マニュアルは上記のリンクから入手できます。

1. インストールファイルを起動します。
2. SEH UTN Manager の (グラフィカルユーザインターフェイスを含む) フルバージョンをインストールします。インストール手順に従ってください。

↳ SEH UTN Manager がクライアントにインストールされます。

1. macOS 11.x (Big Sur) の場合は対応一部の USB デバイスは限られています。
2. インストーラーは「完全版」のみに対応しています。

起動：SEH UTN Manager

SEH UTN Manager を起動すると、ネットワークをスキャンして、接続された UTN サーバを検出します。スキャンするネットワーク範囲は任意に設定できます。検索はマルチキャストや設定可能な IP 範囲から実行できます。初期値は、ローカルネットワークセグメント内でのマルチキャスト検索に設定されています。

検出されたすべての UTN サーバとそのサーバに接続された USB デバイスが「ネットワークリスト」に表示されます。UTN サーバに接続されたデバイスを使用するには、UTN サーバを「選択リスト」に追加します。選択リストに表示されたデバイスを管理して、接続された USB ドングルを使用することができます。

この章では、こうした手順の実行方法について説明します。

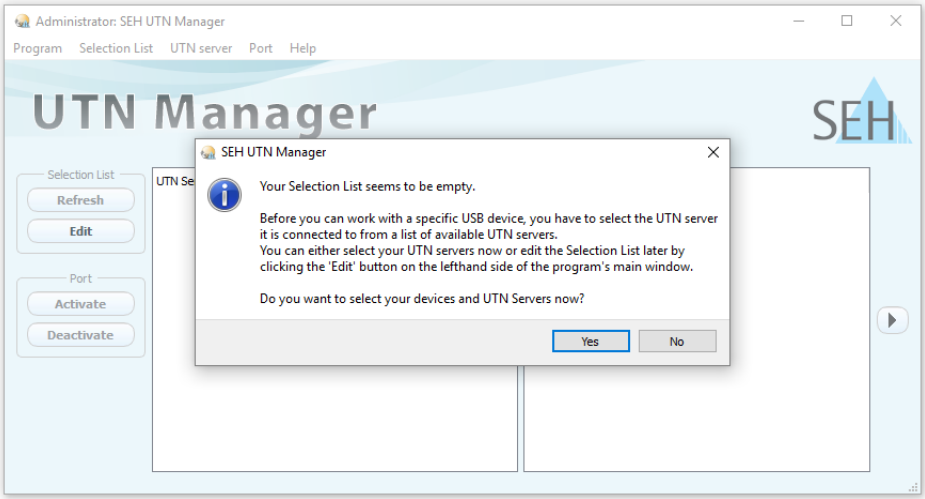
• 'SEH UTN Manager を起動する ' ⇨🗎10
• 'UTN サーバを検出して IP アドレスを割り当てる ' ⇨🗎11
• 'UTN サーバを選択リストに追加する ' ⇨🗎12
• 'USB デバイスをクライアントに接続する ' ⇨🗎13

SEH UTN Manager の使用方法の詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプを起動するには、メニューバーからヘルプ – オンラインヘルプを選択します。

重要：
クライアントと UTN サーバは、UTN ポート 9200 を介して通信します。このポートは、セキュリティソフトウェア (ファイアウォール) でブロックしないようにしてください。必要に応じて、ポート番号の変更やセキュア UTN SSL ポートの使用が可能です。詳細は USB デバイスサーバ ユーザーマニュアルを参照してください。マニュアルは 8 ページのリンクから入手できます。

SEH UTN Manager を起動する

SEH UTN Manager のアイコンを確認します： 。プログラムは、使用するオペレーティングシステムの通常方法で起動します。



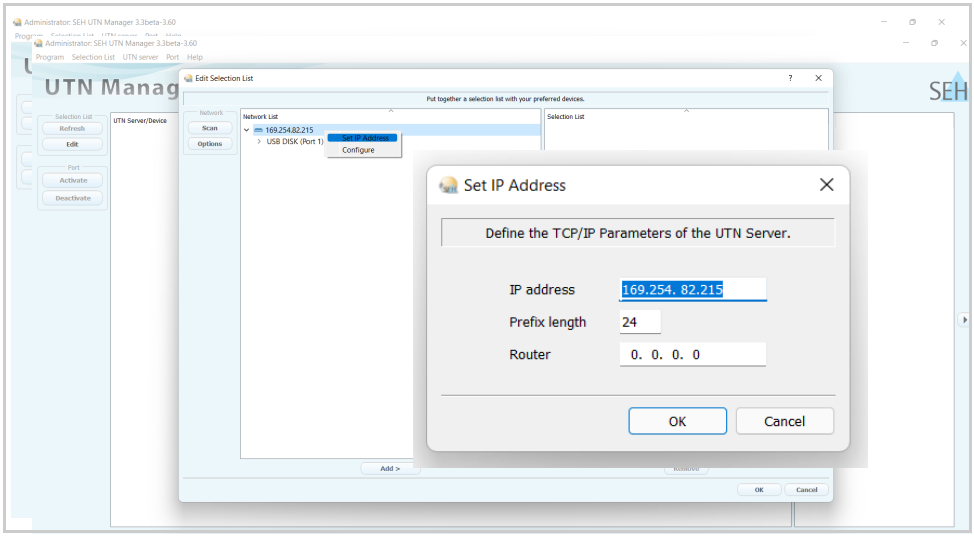
重要：
初期設定で、クライアントと UTN サーバを同一のローカルネットワークセグメントに割り当てる必要があります。

UTN サーバを検出して IP アドレスを割り当てる

UTN サーバは、ネットワークに接続すると、ブートプロトコル DHCP により動的に IPv4 設定 (IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS) を取得するかどうかチェックします。取得できない場合、UTN サーバは Zeroconf により、Zeroconf に予約されたアドレス範囲 (169.254.0.0/16) から自らに IP アドレスを割り当てます。
プログラムにより検出された UTN サーバは、「ネットワークリスト」に表示されます。UTN サーバの TCP/IP パラメータは、必要に応じて変更できます。

1. **選択リストに何も入力されていません。**ダイアログに対して、**はい**で確認します。
   このダイアログが表示されず、メインのダイアログ画面が表示される場合は、メニューバーで選択リスト - 編集を選択します。
   選択リストの編集ダイアログが表示されます。
2. ネットワークリストから UTN サーバを選択します。
3. ショートカットメニューで、**IP アドレスの設定**を選択します。
   IP アドレスの設定ダイアログが表示されます。
4. 関連する TCP/IP パラメータを入力します。
5. **OK** をクリックします。

↳ 設定が保存されます。

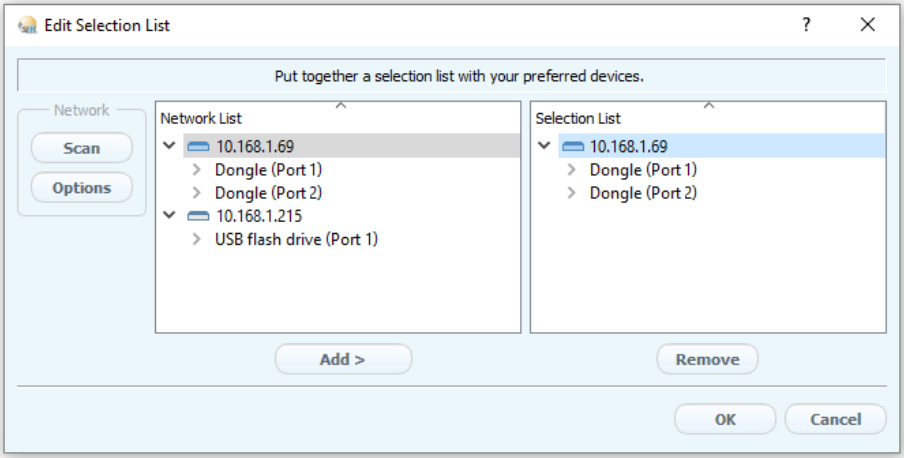


UTN サーバを選択リストに追加する

選択リストは、UTN サーバとサーバの USB ポートに接続された USB デバイス、または USB ドングルを表示します。
使用するデバイスを設定します。設定するには、ネットワークリストに表示された UTN サーバを、接続された USB デバイスまたは USB ドングルを含め選択リストに追加する必要があります。

1. メニューバーから、**選択リスト – 編集**を選択します。
   選択リストの編集ダイアログが表示されます。
2. ネットワークリストから UTN サーバを選択します。
3. **追加**をクリックします。
4. 必要に応じて、ステップ 2 と 3 を繰り返し実行します。
5. **OK** をクリックします。

↳ UTN サーバと、接続された USB デバイスまたは USB ドングルが選択リストに表示されます。



UTN サーバの検索を任意のネットワーク範囲に拡大できます。範囲を拡大するには、ネットワークの検索パラメータを変更します。
Windows：プログラム - オプション
Mac：SEH UTN Manager – 環境設定

USB デバイスをクライアントに接続する

USB デバイスを使用する場合は、クライアントと USB デバイスが接続された UTN サーバの USB ポート間のポイントツーポイント接続を確立します。クライアントは、UTN サーバに接続された USB デバイスを、直接クライアントに接続された USB デバイスと同じ感覚で使用できます。

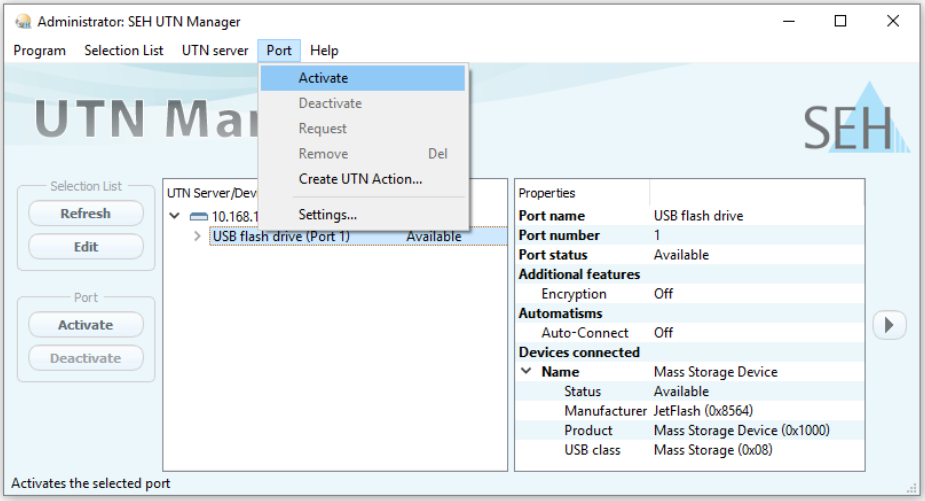
✓ USB ポートが選択リスト上に表示されていること。⇨🗎12

✓ クライアント側は、USB デバイスをローカルで操作する (直接クライアントに接続する) ために必要な条件 (ドライバのインストールなど) がすべて満たされていること。対象の USB デバイスをメーカの説明書に従って実際にローカルでクライアントに接続し、動作を確認することを推奨します。

✓ USB ポートが、別のクライアントに接続されていないこと。

1. 選択リストからポートを選択します。
2. メニューバーから、**ポート – 有効化** を選択します。

↳ USB デバイスとクライアント間の接続が確立されます。



重要：
USB デバイスがクライアントに接続されている場合、その接続タイプはポイントツーポイントです。接続が確立されている間、その USB デバイスは他のクライアントに接続することができないため、他のユーザは使用できません。そのため、USB デバイスへの接続はデバイスを使用しなくなった時点で即座に解除する必要があります。メニューバーから、**ポート – 無効化**を選択します。

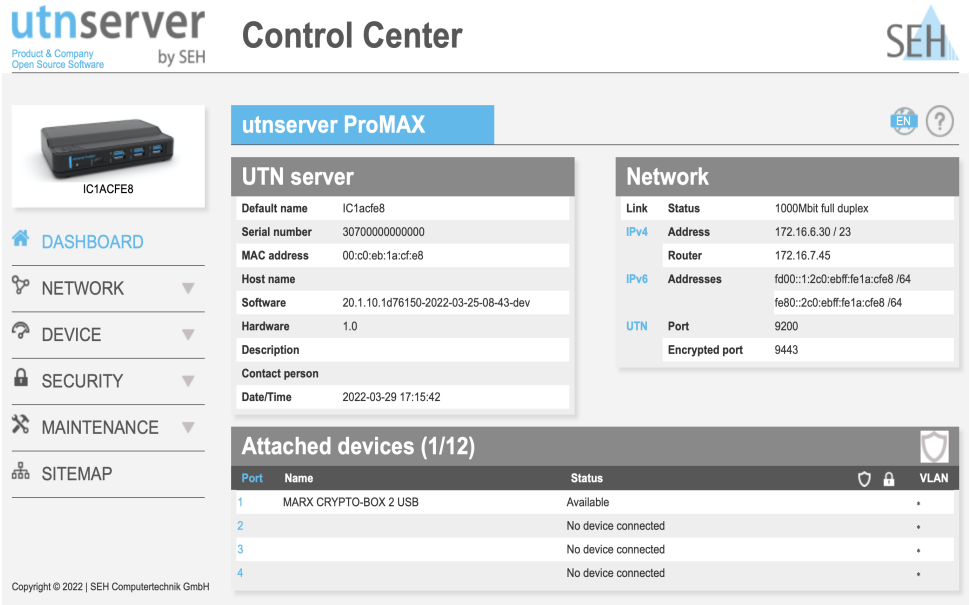
UTN サーバの設定

UTN サーバには、ユーザインターフェイスである utnserver Control Center が装備され、インターネットブラウザ (Microsoft Edge や Safari など) で起動できます。UTN サーバは、utnserver Control Center から設定や監視および保守することができます。

1. ブラウザを開きます。
2. UTN サーバの IP アドレスを URL で入力します。

↳ utnserver Control Center がブラウザに表示されます。

重要：
utnserver Control Center が表示されない場合は、ゲートウェイが設定されていることを確認し (⇨11)、ブラウザのプロキシ設定も確認してください。



UTN サーバの設定に関する詳細は、utnserver Control Center のオンラインヘルプを参照してください。

オンラインヘルプを起動するには、「?」アイコンをクリックします。

法規制の遵守情報

VCCI クラス

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI－B

オープンソースソフトウェアライセンス免責事項およびライセンス本文

本製品は SEH Computertechnik GmbH により開発されていますが、オープンソースソフトウェアライセンスの条項のもとに認可された、複数のオープンソースソフトウェアを使用して構成されています。免責事項やライセンスなどの情報は、デバイスのインターネット上のユーザインターフェイス、utnserver Control Center の「オープンソースソフトウェア」ページ (https://<IP address> /opensrc_en.html) で参照することができます。

メーカ：
SEH Computertechnik GmbH
Suedring 11
33647 Bielefeld, Germany
電話：+49 (0)521 94226-29
FAX：+49 (0)521 94226-99
サポート：+49 (0)521 94226-44
Email：info@seh.de
Web：https://www.seh.de

重要なインターネットリソース：

技術サポート連絡先：
https://www.seh-technology.com/jp/services/support.html
販売店情報：
https://www.seh-technology.com/company/management-and-staff/seh-sales-team.html
ダウンロード：
https://www.seh-technology.com/jp/services/downloads.html

© 2022 SEH Computertechnik GmbH
この文書に記載されている商標、登録商標および製品名は、それぞれの会社 (所有者) に帰属します。
本文書の記載事項は予告なく変更されることがあります。
この製品は、「オープンソースソフトウェア」を利用しています。詳細は、https://www.seh-technology.com/jp/services/licenses.html を参照してください。

本資料には重要な商品情報が記載されています。製品の使用中は、常に参照できるように保管しておいてください。